

「障がい者スポーツ推進プロジェクト」
(地域の課題に対応した障害者スポーツの実施環境の整備事業)
委託事業成果報告書



2020年3月

長野県

(長野県障がい者スポーツ推進プロジェクト実行委員会)

長野県障がい者スポーツ推進プロジェクト実行委員会 令和元年度事業報告書

I 事業経過

障がい者にとってスポーツは社会参加への第一歩であるが、本県も他の地域と同じく、スポーツを実施する障がい者は減少傾向にあり、健常者に比べ半分以下で、県障がい者スポーツ大会等への参加数は10年前と比較し約2割減少してきている。

このような現状の中で、2027年には本県で全国障害者スポーツ大会が開催される予定であり、この大会の開催に向けた選手発掘・育成強化を進めていく必要があるとともに、障がい者が身近な地域でスポーツに親しむ環境づくりが急務となってきている。

- 潜在的な障がい者のスポーツ・文化活動のニーズに対応できていない現状
- スポーツに取り組みやすいきっかけづくり
 - ・障がい者がスポーツに親しむ場の提供として、スポーツ体験会や交流会の開催を行っている市町村が県内77市町村中、8市町村である。県内の68の総合型地域スポーツクラブのうち、障がいのある人が参加できるプログラムを実施しているクラブは13.2%に止まっている。
- 障がい者スポーツの競技用具の整備の遅れ、体育施設の積極的な活用
- 障がい者スポーツ指導員の活動が低調、競技スポーツへの専門性も低い、障がい者スポーツを指導できる人材の育成
- 小地域で障がい者スポーツを支える関係者による拠点づくり

II 事業実施の目的、基本的事項

1 事業目的

これまでも市町村、総合型地域スポーツクラブ等それぞれで障がい者等へのスポーツ体験を実施してきたが、県土が全国で5番目に広く、市町村数も77と多い本県では、関係する機関と連携しながら県全体で魅力ある一体的な普及啓発活動を行う必要がある。

それと同時に、障がい者スポーツを楽しめる機会や場所や障がい者スポーツを担う人材を新たに掘り起こすことで、県民が障がい者スポーツを楽しめる機会を拡大し、身近な場所でスポーツを楽しめる環境を整備していくことが求められている。

2 事業実施体制

(1) 長野県障がい者施策推進協議会 障がい者スポーツ部会（以下「スポーツ部会」）

- ・目的 県の障がい者スポーツ施策の企画立案、評価・検証
- ・委員 15名（大学関係者、市町村行政、障がい者スポーツ関係者、スポーツ関係者、公民館等）

(2) 長野県障がい者スポーツ推進プロジェクト実行委員会（以下「実行委員会」）

- ・目的 障がい者スポーツ推進プロジェクトの企画立案、進捗管理

実施結果の検証、成果のとりまとめ、課題解決に向けた分析

- ・委員 16名（県、県教委、大学関係者、市町村行政、障がい者スポーツ関係者、スポーツ関係者、公民館、社会福祉関係者、パラサポ等） 事務局：県障がい者支援課

①会議開催状況

第1回実行委員会

日時：平成31年4月22日（月）

場所：県庁議会棟会議室403号会議室

議題：設立趣意及び事業経緯、会則・事務処理規定、事業計画、収支予算

第2回実行委員会

令和2年3月12日（木）に予定したが、新型コロナウイルスの感染症の拡大に伴い、急遽中止とした。

②実行委員会として活動状況

信州パラスポキャラバン（キックオフイベントを含む。）を全県に開催（展開）するとともに、委員の所属する県的な各団体とも委員を通じて、障がい者スポーツへの理解・協力を得られるように努めた。

Ⅲ 事業内容

1 主な事業の年間実施スケジュール

実施 時期	信州パラスポキャラバン (キックオフイベント)		総合型地域スポーツクラブ による拠点づくり
		ボッチャプロジェクト	
4月	関係機関・団体への協力依頼	プロジェクト提案を検討開始	関係機関・団体と意見交換
5月	↓		↓
6月	★パラスポーツフェスタ in 松本	↓	↓
7月	77市町村キャラバン開始	↓	↓
8月		ボッチャサポーター養成講習会	
9月		★ボッチャプロジェクト発表	
10月	↓	競技用具の整備・貸出開始	公募型プロポーザル公告①
11月		ボッチャ大会（地区予選会）	公募型プロポーザル公告②
12月	↓	↓	2団体と委託契約、事業開始
1月		↓	↓
2月	成果のまとめ、分析	ボッチャ大会（県大会）	
3月	成果報告書作成、冊子完成		委託業務完了、事業集約

2 対象及び実施方法

(1) 対象

一般県民、行政、障がい者スポーツ関係機関・団体、総合型地域スポーツクラブ等

(2) 実施方法

信州パラスポキャラバン（ボッチャ大会業務の一部含む）は、別途委託業者への委託により実施。総合型地域スポーツクラブによる拠点づくり事業は、公募型プロポーザルの提案により総合型地域スポーツクラブに委託により実施。これらの委託事業と関連しながら実行委員会の事務局を担う県が企画立案に基づき事業を展開してきている。

3 内容


(1) 事業経緯及びパラウェーブNAGANOプロジェクトについて

長野県は2018年6月17日に、公益財団法人日本財団パラリンピックサポートセンターと「スポーツを通じた共生社会の創造に向けた連携・協力に関する協定」を締結し、両者で障がいの有無にかかわらずスポーツを楽しむことを通じて、ともに支え合う地域社会の創造に向けた取り組みを始めた。

翌年6月2日には、この取り組みに「パラウェーブNAGANO」という愛称（プロジェクト名）をつけ、この取り組みを加速させた。

(2) 効果的な事業の遂行

実行委員会が進める事業を県民に対して効果的に広めていくために、パラサポと連携した事業展開を進めており、愛称及びロゴデザインの作成をし、様々な場面に活用しながら、効果的な事業遂行に務めている。

区 分	内 容	左の内容についての説明
愛称 (プロジェクト名)	パラウェーブNAGANO	1998年の長野パラリンピックを開催したNAGANOから、いま新しいパラスポーツの波を起こし、全国へ広げていく。
ロゴデザイン		コンセプトは、「ユニバーサルデザインの一歩先」。点字のPWNをモチーフとしたロゴで、信州の空と木々の美しい長野をイメージし、長野から生まれる新しい波をイメージ。

ロゴのデザイン制作は、株式会社ワントゥーテンに依頼し、デザインはクリエイティブディレクターの富永省吾さんに手掛けてもらい、完成した。点字をロゴデザインに取り入れるこれまでにない画期的なデザインであり、愛称とともに使用することで、県民に本事業を理解、参加の呼びかけに使用した。

(3) 信州パラスポキャラバン事業

①信州パラスポキャラバンとして、77市町村において障がい者スポーツ体験会を実施

県内各地のイベントや地域活動にスタッフ・指導者を派遣し、パラスポーツを体験してもらうことで、多くの県民に楽しさを知ってもらう取組。

残念ながら、10月に発生した台風19号の災害の影響及び2月から感染が拡大した新型コロナウイルスの状況によりいくつかの体験会が中止となったことから、目標であった77すべて

の市町村においての実施は実現ができなかった。

■実績

実施市町村数	67市町村	実施延回数	100回	体験者延人数	約8,900名
実施期間	2019年6月から2020年2月頃まで				
実施内容	・パラスポーツ体験ブースの展開 (ボッチャ、スポーツウェルネス吹矢、フライングディスク、アーチェリー、ブラインドサッカー、ゴールボール) ・パラリンピック写真パネル展示 ・東京2020パラリンピック紹介映像コーナー ・パラスポ Quiz コーナー ・OEN-応援フラッグコーナー ・SNS投稿キャンペーン、会場装飾(幟旗、スタッフTシャツ)等				

②キックオフイベント「パラスポーツフェスタ in 松本」の開催

信州パラスポキャラバンの一環のスタートとして、以下のとおりイベントを実施

日時	2019年6月2日(日) 10:00~15:00
場所	松本市総合体育館(メイン・サブ)
実施内容	・様々なパラスポーツの体験(プロスポーツクラブ選手と一緒に)8種目(ボッチャ、車いすバスケットボール、フライングディスク、ゴールボール、パラ・パワーリフティング、スポーツウェルネス吹矢、ウォーキングサッカー、レーサー) ・知事とスペシャルゲストとのトークショー ・お楽しみ抽選会等
参加者数	550名

③事業の委託

上記の信州パラスポキャラバン及び次項のボッチャ大会の開催については、公募型プロポーザル方式により業者を選定し、株式会社共立プランニング(本社長野市)に委託した。

(4) パラウェーブNAGANOカップの創設(ボッチャプロジェクト)

信州パラスポキャラバン事業をより効果的に実施し、多くの県民を巻き込んだ事業展開を図る必要があるとの判断により、8月からボッチャ競技に特化したプロジェクトをした。

このプロジェクトは、戦略1「成果の発表の場」(ボッチャ競技大会の開催)、戦略2「身近な地域で楽しめる環境整備」(用具の確保・貸出、指導者の養成)、戦略3「様々な機会をとらえて体験の場を提供」を有機的に組み合わせることとし、次の事業を実施した。

①ボッチャサポーター養成講習会の開催(人材育成)

日本ボッチャ協会の協力によりボッチャサポーターを養成(計3回 126人養成)

- ・講師 一般社団法人日本ボッチャ協会普及部 矢作 公佑 氏
- ・定員 各会場 30名
- ・内容 簡易ゲームとボッチャのルール紹介、ボッチャの戦術講座・技術講習等
- ・主催 県、県障がい者スポーツ協会
- ・その他 修了者には、県の修了証を交付

回次	日時	場所	参加者数
第1回	8月24日(土) 10:00~12:30	長野市南部青少年勤労者ホーム体育館	46名
第2回	8月24日(土) 15:30~18:00	安曇野市穂高会館講堂	30名
第3回	8月25日(日) 10:30~13:00	宮田村農業者トレーニングセンター体育館	50名
計			126名

ボッチャサポーター養成講習会を開催し、前年度3月に開催した2回の講習会もあわせて、計204名のボッチャサポーターを養成することで、今後のボッチャ普及の人材育成の足掛かりとなった。特に9月からスタートしたボッチャ競技大会においては、試合の審判員や線審や補助スタッフ等として活躍いただくなど、その後のボッチャ及び障がい者スポーツの人材育成に大きく寄与することができた。今後のボッチャ競技以外の障がい者スポーツへの取組が期待される。

②身近な地域で楽しめる環境整備（用具の整備・貸出）

寄付によりボッチャ競技用具一式45セットを県の現地機関に配備、無償で貸出。

本年度ボッチャ競技に特化した障がいの有無や年齢、性別に関係ない交流の場を目指すこととなったが、ボッチャ競技用具がほとんどなかったことから、寄付により整備及び配備を行った。青少年健全育成や福祉関係に毎年度県に寄付をいただいているライオンズクラブ国際協会334-E地区、長野県遊技業協同組合、大塚製菓株式会社から合計45セットのボッチャ競技用具セットを寄贈していただき、各保健福祉事務所、教育事務所、体育センター、生涯学習推進センターに配備を行い、無償で県民に対して貸し出しを行えるように体制を整えた。

【貸出実績】

貸出期間	令和元年9月～令和2年2月
貸出回数	109回
延べ貸出日数	498日

③様々な機会をとらえた体験の場の提供（体験）

- ・信州パラスポキャラバン（再掲）
- ・小中学校の学校現場でのパラスポーツ体験学習

④ボッチャ競技大会 パラウェーブ NAGANO カップの開催（成果の発表の場）

障がいの有無や性別年齢等に関係なく誰でも参加できるボッチャ競技大会を創設

■ボッチャプロジェクトの発表

9月6日（金）県庁において、阿部知事からボッチャ競技大会の開催を含む、スポーツを

通じた共生社会づくりの具体的な取組みとして、ボッチャ競技に特化した「ボッチャプロジェクト」を発表した。

プロジェクトでは、ボッチャ競技大会の開催だけではなく、人材育成、競技用具の確保・貸出、体験の場の提供等を連携しながら取組を進めていくというもので、11月のボッチャ競技大会の開催に向けて100チームの募集を開始した。

■ボッチャ競技大会 第1回パラウェーブNAGANOカップの開催

「ボッチャ競技大会 第1回パラウェーブNAGANOカップ」は、100チームが参加し、地区大会（予選）から県大会（決勝）までを戦う大会として企画し、障がいの有無や年齢等に関係なく誰でも参加できる大会とした。募集開始時にはなかなか応募チーム数が少なく、目標数に届かないことも懸念されたが、最終的には申込期限の10月17日の前後に応募が多数集まり、目標数を達成することができた。大会の知名度不足（広報不足）やボッチャ競技自体の普及度に影響されたのではないかと思われる。

【競技結果】

区分	南信大会	東信大会	北信大会	中信大会
期日	11月4日(月・祝)	11月9日(土)	11月16日(土)	12月14日(土)
会場	辰野町民体育館	東御市中央公園第一体育館	千曲市戸倉体育館	安曇野市穂高総合体育館
参加者	24チーム	28チーム	24チーム	24チーム
優勝	チームK (南箕輪村)	そら (御代田町)	NTT長野サポーターズ (長野市)	コルハピ (白馬村)
準優勝	てんでんズ (伊那市)	JBP (小諸市)	長野中央ライオンズクラブ (長野市)	いけめんず (長野市)
3位	AAA (南箕輪村)	虹A (小諸市)	ケ・セラ・セラチーム (千曲市)	あいきちコーポレーション (安曇野市)
4位	ピック3 (伊那市)	ワンダーラン (佐久市)	信州なでしこ隊① (長野市)	松本市Aチーム (松本市)
5位	インキャ部 (伊那市)	Poison Apples (小諸市)	この指とまれ☆しなの (信濃町)	義仲先生 (木曽町)
6位 ～ 8位	⑥チームT・E・K(諏訪市) ⑦白鳥チーム(伊那市) ⑧こどもプラス伊那イニシャルK(伊那市)	⑥チームそやっち(佐久市) ⑦東御身障協2(東御市) ⑧ニュースポーツの会チームA(佐久市)	⑥長野篠ノ井ライオンズクラブ「ウォー!!!」(長野市) ⑦アルカニソニアsin(長野市) ⑧ごちゃまぜTRT(長野市)	⑥明科ファーストグレード(安曇野市) ⑦巴先生(木曽町) ⑧MSTKG(松本市)

(地区大会)

県下を4つのブロック（南信・東信・北信・中信）に分け、24チーム（東信は28チーム）が参加して、予選会を実施した。各地区大会の上位5チームまでは県大会に参加することができることとした。

総勢100チーム（約420名登録）が参加することとなったが、うち何らかの障がいを有している参加者数は、25%を占め、年齢も10歳台から80歳台までと幅広い参加となり、目的とした年齢、性別、障がいの有無に関係なく同じルールにより一緒に交流が生まれた大会とすることを実現した。

競技運営については、長野県ボッチャ協会の協力を得るとともに、今後のボッチャの普及やボッチャを教えられる人材の育成を目的として、ボッチャサポーター養成講習会の受

講者に働きかけを行い、県大会までを通じて審判員、スコアラー、記録員等を務めてもらうことができた。

(県大会)

各地区大会の上位5チームに加えて、招待チームを加えた24チームの参加を得て、県大会を開催した。当日は、日本財団HEROsが参戦するとともに、全盲の歌手の木下航志さんにはスペシャルミニコンサートで演奏いただくなど、大会に華を添えていただいた。

県大会概要	
開催日	令和2年2月11日(火・祝)
会場	安曇野市穂高総合体育館
参加チーム	各地区大会上位5チーム×4地区=20チーム 招待チーム 4チーム ・日本財団 HEROs (根木慎志・菊池彩花・東俊介・片山真人) ・長野県ボッチャ協会チーム SEEKS ・松本市立奈川小中学校 ・Teamとうみ
競技結果	優勝 Poison Apples 準優勝 この指とまれ☆しなの 第3位 そら、日本財団HEROs 第5位 松本Aチーム、あいきちコープレーション 第7位 JBP、長野県ボッチャ協会チーム SEEKS (第3位、5位、7位とも2チームずつ)
その他	スペシャルミニコンサート 木下航志さん出演 エキシビジョンマッチ 阿部知事と日本財団HEROsの対戦 ボッチャ体験コーナーの設置

(5) 総合型地域スポーツクラブを活用した障がい者スポーツ拠点づくり

総合型地域スポーツクラブによる障がい者がスポーツを実施できる地域の環境整備と、地域における拠点づくりを県内2か所において公募型委託事業により実施した。

公募にあたっては、福祉医療関係者とのネットワークの構築と障がい者のスポーツの体験会の開催を必須とし、地域の実情に応じた取組をしていただいた。

なお、残念ながら2月頃からの新型コロナウイルスの感染拡大の影響を受け、それ以降の事業については中止を余儀なくされた。

委託先総合型地域スポーツクラブ	実施内容
スポーツコミュニティー軽井沢クラブ	・町内の関係者によるネットワークの構築、 ・障がい者による体験教室の開催
伊那市総合型スポーツクラブ	・特別支援学校との協力関係の構築 ・障がい者による体験教室の開催

(6) 情報発信

事業の愛称である「パラウェーブ NAGANO」とそのロゴデザインを最大限活用して、これまでの情報発信（県ホームページ等及びメルマガ）に加えて、次の情報発信に取り組んだ。

①県ホームページ

県障がい者支援課内のスポーツのサイトに、当該事業専用のサイトを設け、事業の取組を紹介した。

②情報機関誌の発行

事業の取組を紹介する「パラウェーブ NAGANO ニュース」を6回発行し、メールで関係機関・団体に配信するとともに、県ホームページに掲載した。

号	発行日	記事内容
Vol. 1	2019. 7. 1	パラウェーブ NAGANO プロジェクト始動、ロゴマーク考案、パラスポーツフェスタ in 松本の開催
Vol. 2	2019. 7. 9	信州パラスポキアラバンの開催紹介
Vol. 3	2019. 8. 1	信州パラスポキアラバンの開催紹介
Vol. 4	2019. 9. 20	大塚製薬(株)と長野県の包括連携協定、信州パラスポキアラバンの開催紹介
Vol. 5	2019. 12. 24	ボッチャ競技大会地区大会の開催
Vol. 6	2020. 2. 28	ボッチャ競技大会県大会の開催（写真による紹介）

③ソーシャルネットワーク（SNS）の活用

委託事業者である株式会社共立プランニングにおいて、信州パラスポキアラバン及びボッチャ競技大会の告知等を行うため、外部にホームページを立ち上げるとともに、フェイスブック、ツイッター、インスタグラムを活用した事業の周知を行った。

(7) パラリンピックやパラスポーツを題材にした教育プログラムの実施

日本財団パラリンピックサポートセンター（パラサポ）が提供している様々な教育プログラム（①に記載）を県内で広げ、子どもたちから障がい者スポーツへの理解を進め、共生社会づくりの実現に向けて取り組むために、県内の小中学校及び高等学校への導入に向けた働きかけを実施した。

①教育プログラムの実施

県内の全学校に対して次のパラサポが提供する教育プログラムを紹介するとともに、積極的な導入の働きかけを文書で行った。

教育プログラム	対象	内容
あすチャレ！ Academy	高校生以上	障がい者講師から楽しく学ぶダイバーシティセミナー
あすチャレ！ジュニアアカデミー	小学4年生～中学生	
あすチャレ！ School	小学生、中学生、高校生	パラアスリートから学ぶパラスポーツ体験型出前授業
I'mPOSSIBLE	小学校、中学校、高校、特別支援学校	全国の小中高、特別支援学校に配布された教育教材

②あすチャレ！ジュニアアカデミーの実施支援

信州パラスポキャラバンの一環として、希望する小学校において「あすチャレ！ジュニアアカデミー」を、講師にパラリンピアン馬島誠氏を迎え、事前にパラサポの研修を受けた県障がい者支援課の職員が出向いて実施しました。

No	実施校	開催日	講師
1	池田町立高瀬中学校	8月21日(水)	馬島 誠 氏
2	佐久市立野沢小学校	10月3日(木)	
3	駒ヶ根市立赤穂小学校	11月22日(金)	
4	中野市立高社中学校	11月1日(金)	
5	長野市立東条小学校	12月16日(月)	
6	長野市立城山小学校	12月25日(水)	
7	長野市立柳原小学校	1月8日(水)	
8	長野市立山王小学校	2月18日(火)	
9	長野市立鍋屋田小学校	2月21日(金)	

(8) スポーツと共生社会に関する調査

協定を締結しているパラサポの全面的な協力を受け、インターネットリサーチによる障がい者スポーツに関する意識調査を実施していただいた。パラサポ側からの質問項目の設定等に対して本県としての意見を伝え、9月27日～29日にかけて実施し、県内外から10,506名の有効回答が得られた。

回答結果については、東京2020パラリンピック大会終了後に人々の障がい者スポーツに対する意識変容がどのような結果をもたらすこととなるか、大会後に再び調査を実施して比較検証を行うこととする。なお、県内在住者1,030名からの回答結果については、「IV今後の展望等」に記載のとおりである。

IV 今後の展望等

1 評価・分析等

「交流促進」と「環境整備」の2つのキーワードをもとに事業を関連する他の事業と連携しながら実施した。東京2020パラリンピックという追い風もあり、障がいのある人とない人の交流促進のために、多くの県民や市町村行政やスポーツ関係者に障がい者スポーツへの関心を高める効果には一定程度つながったと思われるが、継続的な身近な地域における環境整備についてはまだまだ緒に就いたばかりである。ボッチャ競技大会については、県民の関心が高く、一つの交流の場の形として手ごたえを感じている。

県民への意識調査 (R1.9実施) 1030名	パラウェーブ NAGANO 事業の認知度	5.1%
	パラウェーブ NAGANO 事業に参加したいか	23.6%

2 反省点

(1) 信州パラスポキヤラバン事業

- ・派遣する指導者との日程調整や指導者不足などにより多様な障がい者スポーツの実施が困難
→障がい者スポーツ団体や障がい者スポーツ指導者に協力を仰いだが、対応できる指導者が毎回同じ人であったり、対応できる競技種目についても競技用具の不足（特に車いすバスケットボール用バスケット車）もあり、地域のニーズに対応した対応が困難であった。
今後、人材バンク的な取り組みが必要ではないかと考察される。
- ・一過性のイベントとして終わらせるのではなく、地域と持続的なつながりが必要

(2) パラウェーブNAGANOカップ

- ・県全域への参加周知に時間がかかり、ニーズに対して対応できる体制の構築が課題

(3) 総合型地域スポーツクラブを活用した障がい者スポーツ拠点づくり

- ・障がい者スポーツに関するノウハウ、対象となる障がい者等の情報、参加場所までの障がい者の移動手段や支援者等があるクラブ数が多くなく、実際に受諾事業ですら関心を示していただけるクラブが多くなかった。
→事業終了後、継続的な取組とするには資金、人的、ノウハウ蓄積への支援が必要
- ・地域で広い関係者によるネットワーク構築には、行政の関与が必要
- ・モデルによる拠点づくりを更に他地域への横展開していく、仕組み・取組の検討が必要

3 今後の課題、施策の方向性

本県は、2027年に全国障害者スポーツ大会の開催を予定していることから、単に選手となる障がい者の発掘、育成・強化を行うことだけではなく、いかに身近な地域でスポーツを継続できる環境（場所、人、もの、資金等）を複合的に整備できるかが大きな課題。また、パラサポと連携しながら事業そのもの及び障がい者スポーツのブランディング化を進めることによる県民の意識変革を進めていく施策を展開していくことが必要であると実感している。

大会までの7年間という短い期間ではあるが、この大きな課題に対応した施策・事業を構築して進めてきたい。

「信州パラスポキャラバン事業」訪問結果一覧 ※主催者訪問分含む

No.	市町村	事業名・イベント名	日程	会場	実施内容	参加人数
1	松本市	ウォーキングサッカー体験会 (キャラバン プレイメント)	2019年5月22日(水)	サンプロアルウィン サブグラウンド	ウォーキングサッ カー	100名
2	松本市	パラスポーツフェスタin松本 (<u>キャラバン キックオフ</u>)	2019年6月2日(日)	松本市総合体育館	各種競技体験	550名
3	小谷村	小谷村公民館活動	2019年6月14日(金)	小谷村立 小谷小学校体育館	ボッチャ	24名
4	東御市	みんなのスポーツ大会	2019年6月15日(土)	東御市第二体育館	ボッチャ、 座ってバレー	100名
5	長野市	TENISS&STAY体験会	2019年6月16日(日)	北部スポーツ・レクリ エーションパーク	パラスポーツPRコー ナー	10名
6	木祖村	すくすく倶楽部	2019年6月22日(土)	木祖村社会体育館	ボッチャ、 スポーツウエルネス 吹矢	48名
7	上田市	楽しいスポレク	2019年6月22日(土)	上田城跡体育館	パラスポーツPRコー ナー	40名
8	軽井沢町	第12回軽井沢ユニバーサルス ポーツ祭	2019年6月29日(土)	軽井沢風越公園総合 体育館	「ボッチャン」など各 種ユニバーサルス ポーツ	390名
9	佐久市	イオン信州フェア	2019年6月29日(土)	イオンモール佐久平	ボッチャ	100名
10	安曇野市	安曇野市民スポーツ祭	2019年6月30日(日)	安曇野市穂高総合体 育館	ボッチャ	200名
11	御代田町	ニュースポーツ体験会	2019年6月30日(日)	B&G海洋センター	パラスポーツPRコー ナー	34名
12	飯島町	飯島町健康福祉大会	2019年6月30日(日)	飯島町文化会館	フライングディスク	100名
13	小諸市	小諸市障がい者ニュースポーツ大 会	2019年7月6日(土)	小諸市総合体育館	ボッチャ	80名
14	長野市	犀南地区PTA連合会研修会	2019年7月6日(土)	長野市立 更北中学校体育館	ボッチャ	200名
15	松本市	松本市熟年体育大学 特別講座	2019年7月10日(水)	松本市総合体育館	ボッチャ、 スポーツウエルネス 吹矢、 フライングディスク	160名
16	御代田町	ふれあい卓球大会	2019年7月13日(土)	B&G海洋センター	パラスポーツPRコー ナー	40名
17	長野市	北信地区スポーツフェスティバル	2019年7月15日(月)	長野運動公園体育館	ボッチャ	100名
18	長野市	夏休み県庁見学イベント	2019年8月2日(金)	長野県庁	ボッチャ	100名
19	宮田村	宮田村・南箕輪村民生委員交流 会	2019年8月2日(金)	宮田村体育館	ボッチャ	40名
20	佐久市	佐久子どもワクワクフェスタ	2019年8月6日(火)、 7日(水)	佐久子ども未来館	ボッチャ	120名
21	上田市	信州上田海野町七夕まつり	2019年8月7日(水)	上田市海野町商店街	ボッチャ	50名
22	中野市	北信ブロック福祉体験教室	2019年8月8日(木)	中野市市民体育館	ボッチャ	80名

No.	市町村	事業名・イベント名	日程	会場	実施内容	参加人数
23	松本市	2019年度 Wing祭り	2019年8月11日(日)	松本市総合体育館	ボッチャ	136名
24	原村	よいしょ祭り	2019年8月17日(土)	原村立 原小学校	ボッチャ	352名
25	山ノ内町	放課後児童クラブ	2019年8月19日(月)	山ノ内町立 西小学校	ボッチャ	25名
26	南木曾町	放課後子ども教室	2019年8月20日(火)	南木曾町立 南木曾小学校	ボッチャ	32名
27	池田町	あすチャレ！ジュニアアカデミー	2019年8月29日(木)	池田町立 高瀬中学校	講演会、 ボッチャ	200名
28	伊那市	人権野球教室 (信濃グランセローズ)	2019年8月31日(土)	伊那市宮野球場	講演会	12名
29	諏訪市	みんなが輝く地域づくりフェスティ バル	2019年8月31日(土)	諏訪市総合福祉セン ター	パラスポーツPRコー ナー	70名
30	中川村	障がい者スポーツ交流会	2019年8月31日(土)	中川村社会体育館	スポーツウエルネス 吹矢	11名
31	松本市	神林地区スポーツフェスティバル	2019年9月1日(日)	松本市神林体育館	ボッチャ	200名
32	駒ヶ根市	ふれあい広場	2019年9月1日(日)	駒ヶ根市文化会館	ボッチャ	200名
33	長野市	政策対話	2019年9月1日(日)	県立図書館 信州学び創造ラボ	ボッチャ	70名
34	長野市	2019下水道ふれあいデー	2019年9月7日(土)	アクアパル千曲	ボッチャ	100名
35	千曲市	ラージボール卓球大会	2019年9月7日(土)	ことぶきアリーナ千曲	ボッチャ	30名
36	川上村	子ども公民館教室	2019年9月7日(土)	川上村社会体育館	ボッチャ、 スポーツウエルネス 吹矢	40名
37	長野市	人権サッカー教室 (AC長野パルセイロ)	2019年9月8日(日)	長野Uスタジアム	講演会、 ウォーキングサッ カー	29名
38	信濃町	信濃町町民スポーツフェスティバ ル	2019年9月8日(日)	町立総合体育館	ボッチャ	100名
39	王滝村	福祉健康の集い	2019年9月8日(日)	保健福祉センター	ボッチャ	72名
40	松本市	2019ファミリースポーツカーニバル	2019年9月22日(日)	松本市総合体育館	ボッチャ	200名
41	伊那市	第13回ふれあい広場	2019年9月22日(日)	ふれあい～な	ボッチャ	150名
42	下條村	高齢者学級 軽スポーツ交流会	2019年9月25日(水)	コスモホール披露宴 会場	ボッチャ	35名
43	軽井沢町	第15回ふれあい祭り	2019年9月29日(日)	軽井沢町中央公民館	ボッチャ	50名
44	箕輪町	第30回ふれあい広場	2019年9月29日(日)	箕輪町文化センター	ボッチャ	100名
45	長和町	町民運動会	2019年9月29日(日)	湯遊パーク総合グラ ウンド	ボッチャ	55名
46	塩尻市	塩尻市社会福祉大会	2019年9月29日(日)	レザンホール	パラスポーツPRコー ナー	55名

No.	市町村	事業名・イベント名	日程	会場	実施内容	参加人数
47	長野市	ましま親子体験スポーツレクリエーション大会	2019年9月29日(日)	長野市立真島小学校体育館	ボッチャ	40名
48	富士見町	社協まつり	2019年10月5日(土)	複合福祉施設 屋内ゲートボール場	ボッチャ	40名
49	松本市	ボッチャ体験会 inイオン南松本店	2019年10月6日(日)	イオン南松本店	ボッチャ	102名
50	坂城町	第59回町民運動会・第41回交通安全町民大会	2019年10月6日(日)	坂城町文化センター体育館	ボッチャ、 スポーツウエルネス 吹矢	40名
51	筑北村	筑北村スポーツフェスティバル	2019年10月6日(日)	筑北村サッカー場	ボッチャ	100名
52	飯田市	ACEフォーラムin南信州	2019年10月7日(月)	エス・バード	ボッチャ	25名
53	中野市	長野県シニア大学北信学部	2019年10月9日(水)	中野市中央公民館	ボッチャ	10名
55	大町市	市民ふれあい広場	2019年10月12日(土)	大町市文化会館	ボッチャ	台風19号の影響で中止
56	岡谷市	岡谷市社会福祉大会・ふれあいボランティア祭り	2019年10月12日(土)	諏訪湖ハイツ	ボッチャ	台風19号の影響で中止
57	根羽村	根羽やまあいフェスティバル	2019年10月13日(日)	山村広場	フライングディスク	100名
58	山形村	第71回村民運動会	2019年10月13日(日)	山形村トレーニングセンター	ボッチャ、 スポーツウエルネス 吹矢	台風19号の影響で中止
59	辰野町	第30回ほたるの里活活フェスティバル2019	2019年10月13日(日)	荒神山スポーツ公園 武道館	フライングディスク	台風19号の影響で中止
60	阿南町	阿南町ニュースポーツ体験会	2019年10月13日(日)	阿南町武道館剣道場	ボッチャ	台風19号の影響で中止
61	栄村	栄村歩け歩け大会	2019年10月14日(月)	栄村内	ボッチャ	台風19号の影響で中止
62	小川村	第2回おがわ健康スポーツフェスティバル	2019年10月14日(月)	びつくらんど小川	アーチェリー、 スポーツウエルネス 吹矢	100名
63	茅野市	茅野市民スポーツ祭	2019年10月14日(月)	茅野市運動公園陸上競技場	PRコーナー	150名
64	松本市	共生社会創造事業	2019年10月14日(月)	南部体育館	ボッチャ	台風19号の影響で中止
65	諏訪市	諏訪市人権同和教室研究会	2019年10月19日(土)	清水町体育館	ボッチャ、 スポーツウエルネス 吹矢	30名
66	長野市	第45回NAGANOスポーツフェスティバル	2019年10月20日(日)	北部スポーツ・レクリエーションパーク	ボッチャ	台風19号の影響で中止
67	生坂村	2019赤とんぼフェスティバル in いくさか	2019年10月20日(日)	生坂村総合グラウンド	ボッチャ	50名
68	松川村	村民運動会	2019年10月20日(日)	松川村公民館	ボッチャ	台風19号の影響で中止
69	松川町	ふれあい広場	2019年10月20日(日)	名子原体育館の駐車場	ボッチャ	60名
70	南箕輪村	社協まつり	2019年10月20日(日)	松寿荘	ボッチャ	120名
71	下諏訪町	下諏訪北小学校ボッチャ体験会	2019年10月25日(金)	下諏訪町立下諏訪北小学校	ボッチャ	130名

No.	市町村	事業名・イベント名	日程	会場	実施内容	参加人数
72	木島平村	第31回ふれあい広場	2019年10月26日(土)	木島平村保健センター	ボッチャ	50名
73	立科町	たてしなふれ愛村	2019年10月26日(土)	立科町共生いきがいセンター	ボッチャ	70名
74	小海町	福祉祭り	2019年10月27日(日)	小海町役場駐車場	ボッチャ	台風19号の影響で中止
75	野沢温泉村	野沢温泉村総合文化祭	2019年10月27日(日)	野沢温泉村公民館	ボッチャ	台風19号の影響で中止
76	上松町	上松小学校 パラスポーツ体験会	2019年10月29日(火)	上松町立 上松小学校	ボッチャ、 スポーツウエルネス 吹矢	120名
77	須坂市	人権学習会	2019年11月1日(金)	よなこ町公会堂	ボッチャ	40名
78	朝日村	朝日村文化祭	2019年11月2日(土)	朝日村農業者トレーニングセンター	ボッチャ	60名
79	長野市	人権サッカー教室 (AC長野パルセイロ)	2019年11月2日(土)	長野Uスタジアム	講演会	43名
80	青木村	青木村文化祭	2019年11月3日(日)	青木村総合体育館	ボッチャ	30名
81	売木村	秋色感謝祭	2019年11月3日(日)	売木村ゲートボール場	ボッチャ	15名
82	白馬村	白馬村中学校 オリパラDAY	2019年11月8日(金)	白馬村立 白馬中学校	ボッチャ	240名
83	豊丘村	福祉祭り	2019年11月9日(土)	デイサービスセンター ほほえみ	ボッチャ	80名
84	大鹿村	産業文化祭	2019年11月10日(日)	大鹿村交流センター	ボッチャ	60名
85	池田町	会染小学校 ボッチャ体験会	2019年11月12日(火)	池田町立 会染小学校	ボッチャ	215名
86	南牧村	南牧村健康福祉祭り	2019年11月16日(土)	南牧村社会体育館	ボッチャ、 ゴールボール、 車いすバスケット ボール	40名
87	飯山市	北信ブロックボランティアの集い	2019年11月16日(土)	トピアホール	ボッチャ、 スポーツウエルネス 吹矢、 ゴールボール	台風19号の影響で中止
88	佐久穂町	すまいるボーリング大会	2019年11月16日(土)	海瀬社会体育館	ボッチャ	台風19号の影響で中止
89	高森町	まるごと収穫祭	2019年11月16日(土)	高森町町民体育館	ボッチャ	160名
90	須坂市	2019ニュースポーツ大会	2019年11月17日(日)	須坂市市民体育館	ボッチャ	70名
91	飯田市	公民館長杯 囲碁ボール大会	2019年11月17日(日)	飯田市立下久堅小学校 体育館	ボッチャ	36名
92	天龍村	天龍村昇龍まつり	2019年11月17日(日)	天龍村立 天龍中学校	ボッチャ	25名
93	大桑村	人権講演会	2019年11月22日(金)	大桑村立 大桑小学校	OENフラッグ	225名
94	安曇野市	安曇野パラスポーツフェスタ2019	2019年11月24日(日)	堀金総合体育館	ボッチャ	160名

No.	市町村	事業名・イベント名	日程	会場	実施内容	参加人数
95	白馬村	白馬村社会福祉大会	2019年11月24日(日)	ふれあいセンター多目的ホール	ボッチャ	40名
96	松本市	人権を考える市民の集い	2019年11月24日(日)	Mウイング	ボッチャ	25名
97	平谷村	平谷小学校	2019年11月25日(月)	平谷村立平谷小学校	ボッチャ	34名
98	岡谷市	人権サッカー教室(松本山雅FC)	2019年11月26日(火)	岡谷市立神明小学校グラウンド	講演会	86名
99	北相木村	健康まつり	2019年11月30日(土)	北相木村役場・公民館(ホール)	ボッチャ	台風19号の影響で中止
100	小布施町	パラスポーツ ボッチャ体験会in小布施町	2019年11月30日(土)	千年樹の里健康福祉センター	ボッチャ	45名
101	松本市	松原地区ニュースポーツ体験会	2019年12月1日(日)	松本市松原地区公民館	ボッチャ	110名
102	松本市	長野県政出前講座	2019年12月7日(土)	松本市勤労者福祉センター	講習会、ボッチャ	35名
103	飯綱町	飯綱町 みんなのスポーツ大会	2019年12月8日(日)	三水B&G海洋センター	スポーツウエルネス吹矢	45名
104	長野市	長野県人権フェスティバル2019/第42回人権を尊重し合う市民のつどい	2019年12月15日(日)	長野市芸術館	ボッチャ	42名
105	大町市	2019ミニふれあい広場	2019年12月22日(日)	大町市総合福祉センター	ボッチャ	75名
106	木曽町	人権週間講演会	2019年12月23日(月)	木曽町立日義小中学校体育館	人権講和、ボッチャ、ゴールボール	150名
107	木曽町	人権週間講演会	2019年12月24日(火)	木曽町立三岳小学校体育館	人権講和、ボッチャ	30名
108	喬木村	喬木村映画上映会	2020年1月19日(日)	喬木村福祉センター	ボッチャ	30名
109	阿南町	阿南町冬季体育大会	2020年1月26日(日)	阿南町武道館 剣道場	ボッチャ	15名
110	辰野町	辰野西小学校 ボッチャ体験会	2020年1月27日(月)	辰野町立辰野小学校	ボッチャ	66名
111	佐久穂町	第15回人権フェスティバルin佐久穂町	2020年2月2日(日)	佐久穂町生涯学習館 花の郷・茂来館	ボッチャ	60名
112	小海町	氷上トライアスロン小海大会	2020年2月2日(日)	小海町スケートセンター	ボッチャ	80名
113	飯山市	第38回 いいやま雪まつり	2020年2月8日(土)	JR飯山駅前	ボッチャ	120名
114	長野市	人権バスケットボール教室(信州ブレイブウォリアーズ)	2020年2月22日(土)	ホワイトリング	講演会	15名
115	山形村	山形村ボッチャ体験会	2020年2月29日(土)	山形村公民館	ボッチャ、スポーツウエルネス吹矢	新型コロナウイルスの影響で中止
116	岡谷市	岡谷市ボランティア協議会ボッチャ体験会	2020年2月29日(土)	岡谷市総合福祉センター	ボッチャ	新型コロナウイルスの影響で中止

再委託事業報告書（スポーツコミュニティ軽井沢クラブ）

第1回 活動報告書 関係機関ミーティング

1 活動日時	令和2年1月22日（水）10:00~12:00
2 会場	軽井沢町中央公民館 2階 大講堂
3 対象事業所	関係機関、全事業所 計20名
4 指導者	NPO 法人スポーツコミュニティ軽井沢クラブ 内堀洋志、近藤加奈子、尾島大介
5 実施内容	<p>■顔合わせを兼ねたミーティング（自己紹介、事業内容説明、講師紹介等）</p> <div style="display: flex; justify-content: space-around;">   </div> <p>■実技体験</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ボールを使った運動、パプリカダンス、ボッチャン <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>
6 意見・感想	<ul style="list-style-type: none"> ・自然と笑顔になるプログラムだった。 ・移動が課題となる。（手段、利用者の都合、スタッフ配置等） ・パプリカダンスはもっとゆっくりでも良い。 ・2回まわるなど、細かな指示を理解できないため、補助が必要。 ・池の中と外の区別がつかない。視覚でわかりやすい方が良い。 ・順番ではなく、一斉に投げる方がやりやすいかもしれない。



第2回 活動報告書

1 活動日時	令和2年1月29日(水) 16:00~17:15
2 会場	にじいろポケット
3 対象事業所	NPO 法人四季 にじいろポケット 7名
4 指導者	NPO 法人スポーツコミュニティ軽井沢クラブ 内堀洋志
5 実施内容	<p>■子どもたちとのふれあい、パプリカダンス、ポッチャン(ルールはなし)</p>    
6 意見・感想	<ul style="list-style-type: none">• 楽しかった。次回も楽しみにしている。• 子どもたちに合わせて遊んでもらえて良かった。• ポッチャンの的が視覚でもわかりやすくて良かった。• 次回はチーム戦、得点を競うこともできそう。

第3回 活動報告書

1 活動日時	令和2年1月30日(木) 13:30~14:30
2 会場	風越公園総合体育館
3 対象事業所	浅間学園 17名、軽井沢治育園 37名 計54名
4 指導者	NPO 法人健康サポートまごの手 山岸ゆい子氏、森聡子氏、下谷康子氏
5 実施内容	<p>■季節の歌、手遊び、音楽に合わせた運動</p>    
6 意見・感想	<ul style="list-style-type: none"> • みんな楽しんでいて1時間集中していた。 • 音楽が大好きなため、個別でもお願いしたい。 • ユニバーサルスポーツ祭には参加できない方々が今回参加しているため、楽しみにしている。 • カラオケもやりたい。

第4回 活動報告書

1 活動日時	令和2年2月12日(水) 16:00~17:15
2 会場	にじいろポケット
3 対象事業所	NPO 法人四季 にじいろポケット 8名
4 指導者	NPO 法人スポーツコミュニティー軽井沢クラブ 小原有晴
5 実施内容	<p>■子どもたちとのふれあい、パプリカダンス、ボッチャン(ルールはなし)</p>    
6 意見・感想	<ul style="list-style-type: none">・前回よりも上達してきている。・しっかりとボールを握って投げることができた。・様々な絵やキャラクターもあり、視覚的にもわかりやすく、楽しむことができた。

(再委託事業報告書) 伊那市総合型地域スポーツクラブ

実施報告書

実施年月日	実施場所	実施概況 (対象者・参加人数・体験会等の内容)
2019/12/5 (木)	伊那養護学校 体育館	① シットティングバレーボール教室 ② 参加人数18名(内、指導者3名・ボランティア3名・看護師1名・加藤正さん) ※参加者内訳(肢体不自由2名・精神2名)
2019/12/12 (木)	伊那養護学校 体育館	① シットティングバレーボール教室 ② 参加人数15名(内、指導者3名・ボランティア1名・看護師1名・加藤正さん) ※参加者内訳(肢体不自由2名・精神2名)
2019/12/19 (木)	伊那養護学校 体育館	① シットティングバレーボール教室 ② ボッチャ体験 ③ 参加人数13名(内、指導者3名・ボランティア1名・加藤正さん) ※参加者内訳(肢体不自由2名・精神2名)
2020/1/23 (木)	伊那養護学校 体育館	① シットティングバレーボール教室 ② 参加人数16名(内、指導者3名・ボランティア2名・看護師1名・加藤正さん) ※参加者内訳(肢体不自由2名・精神2名)
2020/2/6 (木)	市民体育館 附属施設 クラブ事務所	① シットティングバレーボール体験会(3/28)の為の打合せ(チラシの配布状況と現在の申し込み状況と内容) ② 参加人数5名(内、)指導者3名・クラブスタッフ2名・加藤正さん)
2020/2/20 (木)	市民体育館 附属施設 トレーニング室	① シットティングバレーボール体験会(3/28)の為の打合せ ② 参加人数6名(内、指導者3名・クラブスタッフ2名・加藤正さん)
2020/2/27 (木)	市民体育館 附属施設 トレーニング室	① シットティングバレーボール体験会(3/28)の為の打合せ ② 参加人数5名(内、指導者3名・クラブスタッフ2名・加藤正さん) ③ シットティングバレーボール練習

実施の様子





パラスポーツの新しい波を起こそう！
パラウェーブ NAGANO プロジェクト推進中

パラウェーブNAGANOニュース
Vol.1

発行者：長野県障がい者スポーツ推進プロジェクト実行委員会（事務局：長野県健康福祉部障がい者支援課）
〒380-8570 長野市大字南長野字幅下692-2
（電話）026-235-7103 （FAX）026-234-2369 （担当）小坂・真田・金井

「パラウェーブ NAGANO プロジェクト」始動！

2020年の東京パラリンピックの開催を来年に控え、2027年には国民体育大会とともに全国障害者スポーツ大会が長野県で開催（内々定）されます。そこで、県では障がいの有無や年齢、性別を問わず、誰もが一緒に楽しむことができるパラスポーツをツールとして共生社会を創造するプロジェクト「パラウェーブ NAGANO プロジェクト」をスタートしました。

【プロジェクト名に込めた思い】

長野パラリンピック冬季競技大会を開催した NAGANO の地から、いま新しいパラスポーツ普及の波を起こし、東京 2020 パラリンピック、そして 2027 年に長野県で開催予定の全国障害者スポーツ大会を成功させ、子どもや高齢者も障がいのある人も全ての人を巻き込んだ大きなパラスポーツの波とし、「スポーツを通じた共生社会」を目指します。

「パラウェーブ NAGANO」のロゴマークを考案

(株)ワントゥーテンの澤邊芳明社長にプロジェクトに共感いただき、ロゴマークの作成を依頼しました。ロゴマークのデザインについては(株)ワントゥーテンの富永省吾氏が手がけました。



コンセプト「ユニバーサルデザインの一步先」

【ロゴマークに込められた思い】

わたしたちが日々目にするロゴマークは、一般的に、文字としての情報だけではなく、形としての面白さ(意匠)が加わっています。点字の「PWN」をモチーフとしたこのロゴは、目が見える人も見えない人も、同じように「情報のかたち」を楽しむことができないか、という発想から形作られたものです。青と緑のグラデーションは、空と木々が美しい長野から生まれる新しい波をイメージしています。点字として正式な形ではありませんが「見て触れるロゴ」として多くの人の会話のきっかけになることを期待しています。 (株)ワントゥーテン

パラスポーツフェスタ in 松本を6月2日（日）に開催！

「パラウェーブ NAGANO プロジェクト」のキックオフイベントとして、6月2日（日）に松本市総合体育館においてパラスポーツの体験イベント「パラスポーツフェスタ in 松本」を開催しました。

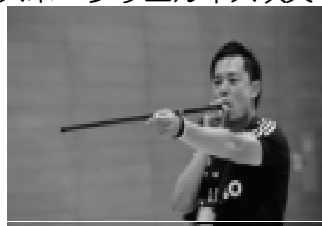
当日は約 550 名の来場者・スタッフ等が参加し、ボッチャ、フライングディスク、車いすバスケットボール、パラ・パワーリフティング、ゴールボール、スポーツウエルネス吹矢、ウォーキングサッカー、レーザー試乗の8種目のパラスポーツを体験しました。

午前中は、県内プロスポーツクラブから松本山雅 FC ホームタウン担当の片山真人さん、AC 長野パルセイロ・レディースの鈴木陽選手、中村恵実選手、信州ブレイブウォリアーズの三ツ井利也選手に会場にいらしていただき、会場の各コーナーから参加者の大きな歓声が飛び交っていました。

昼には特別ゲストとしてタレントの松山三四六さん、オリンピックメダリストの箱山愛香さん、パラリンピックメダリストの馬島誠選手に参加していただき、ステージ上で阿部知事とのトークショーが行われました。あわせて、パラウェーブ NAGANO のロゴマークのお披露目もしました。

このイベントをスタートに、今後県下各地でボッチャ等のパラスポーツを体験できる機会を提供する「信州パラスポキャラバン事業」を実施し、スポーツを通じた交流を促進していきます。

スポーツウエルネス吹矢



ウォーキングサッカー



ゴールボール



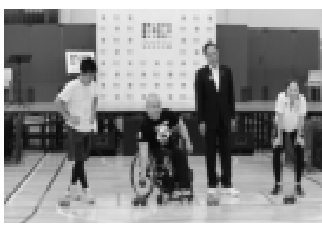
フライングディスク



パラ・パワーリフティング



ボッチャ



ロゴマークお披露目



トークショー



編集後記

信州パラスポキャラバンのイベント開催情報は、下記のアドレスからご覧いただけます。終了イベントの様子についてもご覧いただけますので是非ご覧ください。

パラスポーツはどなたでも気軽に楽しめますので、ぜひイベントで体験してみてください。

<https://parawavenagano2019.com/>



パラスポーツの新しい波を起こそう！
パラウェーブ NAGANO プロジェクト推進中

パラウェーブNAGANOニュース
Vol.2

発行者：長野県障がい者スポーツ推進プロジェクト実行委員会（事務局：長野県健康福祉部障がい者支援課）
〒380-8570 長野市大字南長野字幅下692-2
（電話）026-235-7103 （FAX）026-234-2369 （担当）小坂・真田・金井

県内各地でパラスポーツ体験イベントを開催！ 信州パラスポキャラバンの様子を紹介します！

小谷村の小学生が初めてボッチャを楽しみました！（6月14日（金））



小谷村教育委員会が毎月定例で地域の小学生に対して定期的に行っているスポーツ教室の場をお借りして、ボッチャ体験をしていただきました。普段はフーバーというソフトバレーボールをしています。ボッチャについてはテレビコマーシャルで見る程度だそうで、まずはルールの説明から始め、お母さんたちも一緒に加わって4チームに分かれ、1人1球を投げるチーム戦を体験してもらいました。

高学年の子どもに小さな低学年の子どもも交じりながら、時間が経つにつれ、段々とどうしたら得点をとれるのかを考えながらジャックボールを目指してボールを投げ込んでいました。

今回は、体験していただくことを重視して試合をしていただきましたが、短時間ながらも子どもたちも楽しかったようで、「もう一度やってみたい！」と元気に感想を寄せていただきました。

東御市でみんなのスポーツ大会（6月15日（土））が開催されました！

6月15日（土）に東御中央公園第二体育館で開催された「みんなのスポーツ大会」に参加させていただきました。

当日は、約100名の皆さまが来場し、「ボッチャ」と「座ってバレーボール」を体験しました。

「座ってバレーボール」は、パラリンピックメダリストで、現在は（公財）長野県障がい者スポーツ協会で障がい者スポーツ地域コーディネーターを務める加藤正さんから、来場された皆さんにご指導をいただきました。

また、当日は、Vリーグに昇格したルートインホテルズ女子バレーボール部のブリリアントアリーズの選手たちもゲストとして体験会に加わりました。ボッチャ、座ってバレーボールの体験は初めてという選手もたくさんいましたが、参加者に混じって、競技を楽しんでいました。



ボッチャで得点を確認する参加者



座ってバレーボールの様子

体験会後は、講師陣とブリリアントアリーズの選手による座ってバレーボールのデモンストレーションが行われました。迫力あるプレーを披露いただき、強烈なスパイクが決まったときには、観客から大きな歓声があがっていました！

最後に、参加された皆さんで写真撮影を行いました。参加された皆さんの年齢層も幅広く、みんなで楽しめるスポーツ体験会でした。



講師陣とブリリアントアリーズの選手による「座ってバレーボール」のデモンストレーション



最後に参加された皆さんで記念撮影

編集後記

今後も、信州パラスポキャラバンのイベント実施状況を報告していきます。

イベント開催情報は、下記ホームページアドレスからご覧いただけます。

<https://parawavenagano2019.com/>



パラスポーツの新しい波を起こそう！
パラウェーブ NAGANO プロジェクト推進中

パラウェーブNAGANOニュース
Vol.3

発行者：長野県障がい者スポーツ推進プロジェクト実行委員会（事務局：長野県健康福祉部障がい者支援課）
〒380-8570 長野市大字南長野字幅下692-2
（電話）026-235-7103 （FAX）026-234-2369 （担当）真田

県内各地でパラスポーツの体験会を開催！ 信州パラスポキャラバンの様子を紹介します！

すくすく倶楽部（木祖村）でポッチャ、ゴールボール体験を実施しました！（6月22日（土））

6月22日（土）に木祖村社会体育館で「すくすく倶楽部」が開催されました。「すくすく倶楽部」は、子どもたちに運動の他、幅広い分野の体験や経験をしてもらうため、木祖村教育委員会が企画している活動です。この活動の中で、ポッチャとゴールボールの体験会を実施させていただきました。

ゴールボールは木曽ひのきっ子ゆうゆうクラブの辺見元孝様のご指導の下、ルールを工夫しながら実施され、低学年から高学年まで、みんなで一緒にパラスポーツを楽しむことができました。

参加した小学生からは「パラスポーツって楽しいんだね！」と感想をいただきました。体験会にあわせて、パラリンピック映像の上映コーナーやパラスポ Quiz コーナーも設置し、小学生に人気コーナーとなっていました。

今後もより一層、県下各地でパラスポーツが浸透するよう「信州パラスポキャラバン」を実施していきます。参加された皆さま、木祖村教育委員会の皆さまありがとうございました。



ゴールボール体験の様子



ポッチャ体験の様子



吹矢の体験も実施されました。



参加した小学生など約 50 名で記念撮影「すくすく倶楽部（木祖村）」

第 10 回安曇野市民スポーツ祭でポッチャ体験を実施しました！（6月 30 日（日））

6月 30 日（日）に穂高総合体育館・穂高会館にて、第 10 回安曇野市民スポーツ祭が開催されました。体育館の一角をお借りし、ポッチャ体験を実施してきました。

当日は、ポッチャ以外にも、ラダーゲッター、四面卓球バレー、PK ゲーム等たくさんの種目の体験ブースが設けられていて、大盛況でした。

参加いただいた方からは、「子どもからお年寄りまで、障がいの有無に関わらず、みんなで楽しめますね！」、「ポッチャって奥が深いですね！」といった感想をいただきました。ご参加いただいた皆さま、安曇野市の皆さま、ありがとうございました！



ポッチャを楽しむ親子連れ



Photoservice ONE の清水一二さんが撮影したパラリンピック競技の写真を展示



「OEN-応援フラッグ」にメッセージを記入する子どもたち
東京 2020 パラリンピック出場選手へのメッセージを記入してもらいました。

編集後記 イベント開催情報は、下記ホームページアドレスからご覧いただけます。

<https://parawavenagano2019.com/>



パラスポーツの新しい波を起こそう！
パラウェーブ NAGANO プロジェクト推進中

パラウェーブNAGANO ニュース
Vol.4

発行者：長野県障がい者スポーツ推進プロジェクト実行委員会（事務局：長野県健康福祉部障がい者支援課）
〒380-8570 長野市大字南長野字幅下692-2
（電話）026-235-7103 （FAX）026-234-2369 （担当）小坂

長野県 大塚製薬(株)と「包括連携協定」を締結 《障がい者スポーツへの支援》

長野県は、7月19日（金）に県庁で大塚製薬(株)と、同社が持つ「スポーツ振興」、「熱中症対策」、「生活習慣病予防」、「食育」、「災害対策」などの知見やノウハウを活かし、県民の健康寿命の延伸や地域の活性化を目的とした包括連携協定を締結しました。

特に、障がい者スポーツ分野については、ボッチャの競技用具2セットの寄贈と売上の一部を県の障がい者スポーツ振興のために寄付する「長野県障がい者スポーツ振興推進費還元自動販売機」の設置が行われることとなりました。

ボッチャの競技用具は、地域で行われるボッチャの体験会や大会に活用させていただき、また自動販売機の売上の一部寄付については今後県が行う障がい者スポーツ関連事業の財源として使用させていただきます。

パラウェーブNAGANOの取組に対して、力強い応援をいただけることとなりました。



ボッチャの体験を通じて子どもたちがボッチャ選手と交流
（8月8日 中野市民体育館）



8月8日（木）、北信ブロック社会福祉事業連絡協議会が主催して、「福祉体験教室 北信ブロック全大会」が中野市民体育館で開催されました。

気温30度を超える猛暑の中、北信圏域の6市町村から小中学生が参加し、ボッチャを体験しました。この福祉体験教室では長野県ボッチャ協会（高野仁美会長）が全面的に協力し、実際にボッチャの選手である相澤啓一郎選手と相澤悠一郎選手の2名が参加し、高野会長からのボッチャのルールの説明や選手によるデモンストレーションが行

われ、後半は小学生が一緒になってボッチャの試合を楽しみました。

テレビコマーシャルを見てボッチャを知っていた子どももいましたが、実際にボッチャのボールに触ったり、試合をするのは初めてという子どもたちが多かったようです。

教室の後半では、ブロックに分かれて学校や年齢を超えてチームを作り、試合形式でボッチャを楽しんで、各コートから大きな歓声が挙がっていました。

終了後に子どもたちからは、「年齢や障がいに関係なくみんなで楽しめてよかった。」とか、「来年

の東京2020パラリンピックを応援したい。」という感想が寄せられており、子どもたちの多くが参加前に比べてボッチャ等のニュースポーツに興味を湧いたと、参加者アンケートに感想を寄せていました。



《長野県ボッチャ協会の相澤選手と一緒に記念撮影》

放課後子ども教室の子どもたちが夏休みにボッチャを体験
(8月19日 南木曾町立南木曾小学校体育館)



木曾谷の一番南にある南木曾小学校で、普段は学校の放課後に集まる放課後教室の仲間たちと一緒に、夏休みの特別体験として、南木曾町教育委員会に協力いただき、ボッチャの体験会が開かれました。

この日の体験会では、ボッチャを体験する前に、特別講師として会場に来ていただいたパラリンピアンである加藤正さん(伊那市在住)から、ボッチャのルールの説明を聞くとともに、加藤さんの

体験を通してパラリンピックや障がいについてもお話を聞くことができました。

実際に、即席チームを編成し、全員でミニ試合をしてボッチャを体験してもらいましたが、いつも一緒に放課後子ども教室で一緒に活動支援を行っていただいている蘇南高校のボランティア生徒も一緒にチームに入ったり、試合で対決してみたりと、年齢を超えてユニバーサルなスポーツとしてのボッチャを体験していただきました。

この日は、日本財団パラリンピックサポートセンターが作成したリオパラリンピックの動画を見たり、来年の東京2020パラリンピックを応援する「one フラッグ」にメッセージを書き込むなど、全員で木曾谷から東京パラを応援したいと誓っていました。

編集後記 イベント開催情報は、下記ホームページアドレスからご覧いただけます。

<https://parawavenagano2019.com/>



パラスポーツの新しい波を起こそう！
パラウェーブ NAGANO プロジェクト推進中

パラウェーブNAGANO ニュース
Vol.5

発行者：長野県障がい者スポーツ推進プロジェクト実行委員会（事務局：長野県健康福祉部障がい者支援課）
〒380-8570 長野市大字南長野字幅下692-2
（電話）026-235-7103 （FAX）026-234-2369 （担当）小坂、松田、金井

ボッチャ競技大会 パラウェーブNAGANOカップ 地区大会が開催されました

長野県では、誰もが楽しめるユニバーサルなスポーツであるボッチャの体験を通して、年齢、性別、障がいの有無を超えて、地域での交流を広げ、ともに支え合い、ともに暮らす共生社会づくりを進めるための、『パラウェーブNAGANO・ボッチャプロジェクト』を進めています。

その大きな柱として、「パラウェーブNAGANOカップ」ボッチャ競技大会を企画し、11月から県下4地区で地区大会を開催しました。この大会は、小学生以上であれば誰でも出場ができ、同じルールで障がいも年齢も性別も関係なく、スポーツを楽しむという趣旨で開催し、南信、東信、北信、中信の地区大会に多くの方々に参加いただき、熱戦が繰り広げられました。



南信大会（辰野町民体育館）



東信大会（東御市中央公園第一体育館）



北信大会（千曲市戸倉体育館）



中信大会（安曇野市穂高総合体育館）

参加された方からは、「楽しかった。」「障がいがあってもなくても、一緒にスポーツを楽しむことができた。」などの声をいただきました。ボッチャというスポーツを通じて、コミュニケーションをとったり、記念撮影をしたり、楽しいひと時を過ごしていただくことができたのではないかと思います。

また、この大会は多くの方々の御協力により運営されており、競技運営に関しては、長野県ボッチャ協会をはじめ、障がい者スポーツ指導員、スポーツ推進員、学生ボランティアなどの皆様に審判をしていただきました。

この地区大会の上位5チームと特別招待チーム4チームが参加し、来年2月11日（火祝日）に安曇

野市穂高総合体育館で県大会（決勝大会）が行われる予定です。長野県で一番のボッチャチームが決まりますので、ぜひ大勢の方に来場いただき、応援してください。



小学生と大人のチームが真剣勝負！



審判も真剣です



地区大会の優勝目指し、緊迫した決勝戦



車いすの高齢者チームもボッチャ

【競技結果】

区分	南信大会	東信大会	北信大会	中信大会
期日	11月4日(月)	11月9日(土)	11月16日(土)	12月14日(土)
会場	辰野町民体育館	東御市中央公園第一体育館	千曲市戸倉体育館	安曇野市穂高総合体育館
参加者	24チーム	28チーム	24チーム	24チーム
優勝	チームK (南箕輪村)	そら (御代田町)	NTT長野サポーターズ (長野市)	コルハピ (白馬村)
準優勝	てんてんズ (伊那市)	JBP (小諸市)	長野中央ライオンズクラブ (長野市)	いけめんず (長野市)
3位	AAA (南箕輪村)	虹A (小諸市)	ケ・セラ・セラチーム (千曲市)	あいきちコーポレーション(安曇野市)
4位	ピック3 (伊那市)	ワンダーラン (佐久市)	信州なでしこ隊① (長野市)	松本市Aチーム (松本市)
5位	インキャ部 (伊那市)	Poison Apples (小諸市)	この指とまれ☆しなの (信濃町)	義仲先生 (木曾町)
6位 ~ 8位	⑥チームT・E・K(諏訪市) ⑦白鳥チーム(伊那市) ⑧こどもプラス伊那イニシャルK(伊那市)	⑥チームそやっち(佐久市) ⑦東御身障協2(東御市) ⑧ニュースポーツの会チームA(佐久市)	⑥長野篠ノ井ライオンズクラブ「ウォー!!」(長野市) ⑦アルカニソニア sin(長野市) ⑧ごちゃませ TRT(長野市)	⑥明科ファーストグレード(安曇野市) ⑦巴先生(木曾町) ⑧MSTKG(松本市)

【大会に御協力いただいた方々】

特別協賛 長野県企業局
 協 賛 株式会社アポワテック、大塚製薬株式会社、株式会社ドコモCS
 大会協力 長野県ボッチャ協会、みんなの健康 × スポーツ実行委員会(東御市)

発行日：2020年2月28日



パラスポーツの新しい波を起こそう！
パラウェーブ NAGANO プロジェクト推進中

パラウェーブ NAGANO ニュース
Vol.6
(ポッチャ競技大会特集号)

発行者：長野県障がい者スポーツ推進プロジェクト実行委員会（事務局：長野県健康福祉部障がい者支援課）
〒380-8570 長野市大字南長野字幅下 692-2
（電話）026-235-7108 （FAX）026-234-2369 （担当）小坂、松田、金井

第1回 ポッチャ競技大会 パラウェーブNAGANOカップ 県大会



Poison Apples（小諸市）が初代王座に！



見事優勝し、パラウェーブNAGANOカップの初代王者に輝いた Poison Apples（小諸市）のみなさん



参加24チームが勢ぞろい（開会式）



知事とHEROsのエキシビジョンマッチ

2月11日（火・祝）に安曇野市穂高総合体育館において、ポッチャ競技大会 第1回パラウェーブNAGANOカップ 県大会（決勝大会）が開催されました。県下4つの地区大会（予選会）に合計100チームが参加し、勝ち抜いた上位の20チームに加え、招待チームの4チームの合計24チームが参加しました。当日は、木下航志さんのミニコンサートや阿部知事も来場し、会場は賑やかにも楽しい雰囲気にも包まれました。

日本財団のHEROsチームには、シドニーパラリンピック車いすバスケットボール日本代表主将 根本慎志さん、元日本ハンドボール日本代表主将 東俊介さん、平昌オリンピック金メダリスト 菊池彩花さん、松本山雅の片山真人さんに参加いただき、大いに会場を盛り上げていただきました。



大会に華を添えていただいた
木下航志さんによるミニコンサート



実は裏方は、大変
なので。深夜遅く
までコート描き
(^^)v



【競技結果】(入賞)

- 優勝 Poison Apples
- 準優勝 この指とまれ しなの
- 3位 そら・HERO s
- 5位 松本Aチーム・あいきちコーポレーション
- 7位 J B P ・ S E E K S





特別賞を受けた小諸市立水明小学校



次回もまた笑顔でお会いしましょう！



ポッチャ大会を通じて、人と人の新しい交流
が生まれ、住む場所や障がいや年齢などに
関係なく、同じルールでポッチャを楽しむ歓
声の音が会場いっぱいに広がっていました。
これからもスポーツを通じた新しい交流の場
を広げていきたいと思えます。 編集後記

